

認証番号：QA00000000  
 管理要綱番号：QA00000000-0000-00

**認証契約の附属契約書  
 (JISマーク等及び付記事項の表示に係る管理要綱)**

1. 趣 旨

日本検査キューエイ株式会社（以下、「甲」という）と（以下、「乙」という）  
 とは、乙の【以下、□を付した項目から選択】 鋳工業品  加工技術 に対して甲が行っている  
 表1、表2及び別紙に示す認証について、乙のJISマーク等及び付記事項の表示に係る本管理要綱  
 を、標記の認証番号を有する認証契約（書）（「JISマーク等の使用の許諾に係る認証契約書」）  
 の附属契約（書）として締結する。なお、本附属契約（書）で用いる用語の定義は、特に記す場合  
 を除き、当該の認証契約（書）による。また、認証契約（書）が解除されたときは、締結した  
 「JISマーク等の使用の許諾に係る認証契約書」の第24条第3項の定めによる場合を除き、本  
 附属契約（書）は、自動的に終了するものとする。

表1 認証内容

①認証番号	QA00000000	
②認証契約を締結した日（認証年月日）	年 月 日	
③被認証者の氏名又は名称、及び住所		
④認証に係る工場又は事業場の名称及び所在地		
⑤認証に係る上記以外の工場又は事業場の名称 及び所在地（該当する場合）		
⑥適合する JIS の番号		
⑦適合する JIS の種類又は等級		
⑧鋳工業品又はその加工技術の名称		
⑨認証の区分		
⑩認証の範囲	別紙の通り	
⑪現に製造又は加工された特定の個数又は量の 鋳工業品の認証に係る事項（該当する場合）	個数又は量	
	識別番号又は記号及びそ の表示方法	
⑫JIS マーク等の表示を行う工場又は事業場の 名称、所在地及び表示を行う工程の名称 （該当する場合）	工場又は事業場の名称	
	工場又は事業場の所在地	
	表示を行う工程の名称	
⑬認証に係る産業標準化法の根拠条項	産業標準化法 第 条第 項	

2. JISマーク等及び付記事項の表示

JISマーク等及び付記事項の表示は表2に従うものとする。

表2 JISマーク等及び付記事項の表示

<p>①JIS マーク等の表示 (右欄の2)～4)の事項は、JIS マークの近傍に表示する)</p>	<p>1) JIS マーク：                  鋳工業品及びその加工技術に係る日本産業規格への適合性の認証に関する省令第1条【以下、<input type="checkbox"/>を付した項から選択】<input type="checkbox"/>第1項 <input type="checkbox"/>第2項 <input type="checkbox"/>第3項 に定める様式</p> <p>2) 適合する JIS の番号：                  (鋳工業品の形状(加工技術は除く)又は鋳工業品等若しくはその包装、容器若しくは送り状に表示される他の事項から適合する JIS の番号を特定することができる場合は、当該番号表示を省略できる)</p> <p>3) 適合する JIS の種類の記号：</p> <p>4) 認証を行っている登録認証機関の略称：                  (略称は単色とし、甲に承認を受けた以外の形状比率の変更又は形状の加工若しくは変更を行ってはならない)</p>
<p>②付記事項の表示 (右欄の5)の事項は、JIS マークの近傍に表示する)</p>	<p>1) 適合する JIS で定める事項：                  2) 被認証者の氏名若しくは名称又はその略号：                  3) 工場又は事業場が複数の場合の識別表示：                  4) ロット認証の場合にあっては、その識別番号又は記号：                  5) 登録認証機関が必要とする事項：認証番号</p>
<p>③JIS マーク等の表示の方法等</p>	<p>1) JIS マークは単色とし、直径 3mm 以上の大きさで表示する。本認証における被認証者の JIS マークの表示の態様を次に記す。                  ……………</p> <p>2) 表示単位は鋳工業品等ごと及び1包装ごととし、表示の方法は、鋳工業品等又は包装、容器若しくは送り状に、容易に消えない方法による印刷及び押印、刻印、荷札の取付け、その他適切な方法で表示するものとする。本認証における被認証者の表示の単位及び方法を次に記す。                  ……………</p> <p>3) 認証を行っている登録認証機関の略称(以下、「甲の略称」という)は「JICQA」とするが、表示する鋳工業品等に起因する表示面の寸法・形状その他不可避な事由に因ると甲が判断したときに限り、「QA」とする。また、甲の略称の字体は明確に読み取れるものとし、通常は Century 字体による。以上の定めに基づき、本認証における甲の略称の表示は、本表の①の 4)に記す表示とする。</p>
<p>④付記事項の表示方法</p>	

令和 年 月 日

甲 東京都中央区新富2丁目15番5号RBM築地ビル  
日本検査キューエイ株式会社  
代表取締役社長 ○○ ○○

乙

別添書面：【別紙】認証の範囲

**【別紙】 認証**

1. 適合する JIS の種類又は等級：  
表 1（認証内容）の⑦（適合する JIS の種類又は等級）の通り
  
2. 認証の範囲のその他の事項：

以 上